

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスピース		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 5日		～ R8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	R8年 1月 5日		～ R8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	8:30～16:30という長い時間を支援することにより、働いている方も利用しやすい。時間が長いため、幼稚園、こども園、保育園の併用が可能である。子供の特性をつかみ易い。午睡をすることにより、家に帰ってからも一日穏やかに過ごすことができる。(個々の成長に合わせて午睡もなくていく)	1日の生活のリズムがしっかり整う(帰ってからも機嫌よく過ごせる)よう幼稚園、保育園の生活と同じよう過ごせるようにしている	個別支援を充実させる
2	日々1日同じ指導員が3人確保させており、子供たちやご父兄とも信頼関係を築きやすい。子供をしっかり把握しているため、支援がしっかりできる	常に、3人、4人の体制で支援し反省や意見交換をし、さらなる成長ができるよう話し合っている	問題が起きた時の解決策、事案の共有
3		個々での指示や視覚で動けるよう配慮している。	より良い遊びを取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	少人数の支援のため集団での指示がどのくらい理解できるにか把握しづらい	幼稚園、保育園、訪問支援、家庭などと情報交換し支援の共有をしていく。	指導員の知識の向上に努める
2	人数が多くなると個別支援が疎かになりやすくなってしまふ	個々に合わせた個別支援の作成	指導員同士、支援の連携の徹底
3			